

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 猿投の楽園

目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	35	地域との関係性がコロナ中で振り出しに戻ってしまった。一からグループホームとの関係性を築いていく事が重要と考える。	防災訓練等に声掛け参加して頂くことから始め、認知症の理解を深める。 また、災害時に協力していただけるように日頃から訓練に参加していただく。	近所宅に訪問挨拶を兼ねて、防災訓練への参加のお願いを一軒ずつ訪問。	3ヶ月
2	49	家族様と外出する人・しない人の差を無くす。	家族様の不安を解消するため職員同行を視野に入れ、外出しやすい環境を整える。家族様との距離を縮める事で家族様との外出や会う機会を増やす。	あまり外出や訪問がない家族様にラインや手紙を使い家族様との交流をお願いすると同時に職員も外出に協力出来る事を伝える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。